SUEMURA EIICHIRO

守谷市議会議員 **すえむら 英一郎** 後援会ニュース

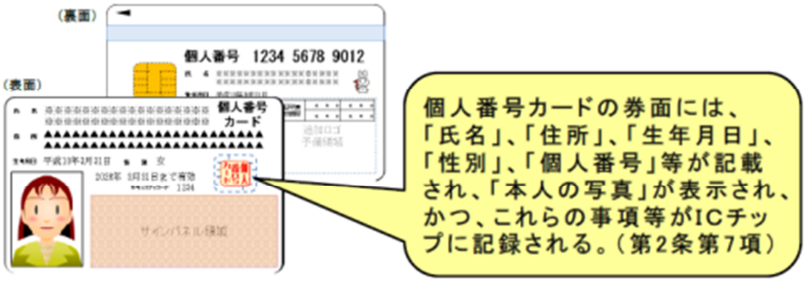
MORIYA CITY COUNCIL MEMBER

もりや市議会だより　2015年10月号　【討議資料】

より厳格な個人情報保護体制を（マイナンバー制度開始へ向けて）

～マイナンバー制度に関する今後の予定～

平成27年10月　個人番号付番・通知
平成28年1月　個人番号カード交付
平成29年1月　国の機関で情報連携開始
平成29年7月　国と地方自治体で情報連携開始



（内閣官房番号制度担当室ホームページ内資料より）

マイナンバー制度開始に向けて、自治体として最も重視すべきは個人情報保護体制の強化です。

・新制度では、親族等の法定代理人だけでなく、任意の代理人でも情報開示請求等できる範囲が増える。これは、個人情報保護体制の強化という観点からはマイナスなのではないか。

・任意の代理人ということは、一般的な委任状で代理請求ができるということ。委任状は、１００円ショップで売っている三文判があれば、誰でも作ることができるのではないか。

・マイナンバーを含む個人情報開示が代理人請求された場合に備える、本人への確認作業等の防御策の構築が必要不可欠。

などの指摘をさせて頂きました。
合わせて具体的な細かい防御策、確認手順等を施行規則へ記載する旨などを盛り込んだ「付帯決議案」も提出させて頂き、賛成多数で可決頂きました。

とても重要な課題です。今後も引き続き、検証を行ってまいります。

【学　歴】
守谷市立けやき台中学校
江戸川学園取手高等学校
立教大学文学部　　卒業
【資　格】
社会保険労務士
剣道初段　など
【所属委員会】
総務常任委員会
広報特別委員会
議会改革推進会議（副会長）